

岐阜県中山間農業研究所ニュース

2012年度 第2号

本 所 〒509-4244 岐阜県飛騨市古川町是重2-6-56
TEL: 0577-73-2029 FAX: 0577-73-2751
E-mail: c24402@pref.gifu.lg.jp
中津川支所 〒509-9131 岐阜県中津川市千旦林鍛冶屋平643-1
TEL: 0573-68-2036 FAX: 0573-68-3116
E-mail: c24402@pref.gifu.lg.jp

成功させよう!



●試験研究中間検討会を開催します！

中山間農業研究所では、毎年8月に試験研究中間検討会を開催しています。この検討会では、生産者や農業関係者の方々に作物、野菜、花、果樹の試験ほ場を実際にご覧いただきながら、本年度実施している研究の紹介や進捗状況について説明します。是非この機会に多数の皆さんの参加をよろしくお願いいたします。

本所(古川)：8月24日(金)午後13:00～16:30

中津川支所：8月28日(火)午後13:30～15:50

●飛騨黄金の開花が始まる

黄色輪ギク「飛騨黄金」は色が鮮やかで日持ちがよく、市場からの評価が高い花です。「飛騨黄金」は主に仏花としての需要が高く、8月の旧盆に向けて現在開花が進んでいる状況です。今年は発蕾の時期が順調で、概ね需要期出荷ができる見込みとなっています。

当研究所ではこの「飛騨黄金」の生産地域拡大や作期拡大を行うために、所有している派生系統の中から7月盆～9月のお彼岸にかけて出荷可能なものの選抜を行っています。



「飛騨黄金」の選抜の様子（7月15日）



満開の「飛騨黄金」

● 夏秋なす部会中央研修会が開催されました

去る7月12日、当研究所中津川支所において岐阜県園芸特産振興会主催の研修会が開催されました。当日は、天候不良にもかかわらず県下からなす生産者、農協関係者、県関係者等約100名が参集されました。

独立行政法人野菜茶業研究所の先生からなすの育種の現状と展望についての講演を聞いたあと、当所で開発中のなす、トマトの独立袋栽培を中心に支所の研究概要について研修しました。特に、独立袋栽培については、栽培状況を見ながら熱心に質疑応答が行われ、当技術の関心の高さが伺われました。

今後の現場への普及が期待されます。

中津川支所
ほ場での
研修会の
様子



● グリーンピースの独立袋栽培による生産安定

グリーンピースは連作障害が激しく、栽培には輪作や土壌消毒が必要不可欠なため、年々栽培面積が減少しています。そこで輪作や土壌消毒が困難な場合でも栽培を可能にするため、当研究所で開発した独立袋栽培のグリーンピースへの適応性について検討しています。

これまでの結果から、独立袋栽培でも慣行栽培に近い収量を得ることができました。

今後は収量アップのため、培地の量や施肥量についてさらなる検討を行います。



収穫期のグリーンピース

(左:独立袋栽培、右:慣行栽培、6月18日)